

第374号 (平成18年7月16日)

◎第416回例会 (平成18年7月16日 午後1時～)

場 所 : 岡山衛生会館 5F 中ホール

講 演

演 題 「再生医療を考える」

講 師 慶応義塾大学医学部産婦人科教授 吉村 泰典 先生

症例報告

「卵巣果粒膜細胞腫の一例」

岡山済生会総合病院 岸本 佳子 先生

◎第417回例会予告

日 時 : 平成18年9月17日(第3日曜日) 午後1時～

場 所 : 岡山衛生会館 5F 中ホール

演題・講師

「産婦人科医療の現在と今後」

東京大学医学部産婦人科学教授 武谷 雄二 先生

◎保険だより

1. 子宮内膜症の疑い病名でCA125の検査ができるようになりました。
2. NSTが入院中週1回、外来月1回を限度として認められました。
22週以降です。適応病名にご注意下さい。
3. ルビンテスト100点が認められました。
4. 外陰・膣血腫除去術は1600点です。外陰裂傷があれば併算定できます。
5. 卵膜・胎盤遺残の除去術は同一施設では子宮内膜搔破術(1180点)で、他施設からの場合は子宮内容除去術(1910点)でご請求ください。
6. セプラフィルムは2枚を限度としてください。新材形(従来のものが半分に切っただけ)では4枚になります。
7. マグセント注100mlが発売になります。適応は切迫早産における子宮収縮抑制です。子癇の適応はありません。従来通りマグネゾール20mlになります。

◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡は妊婦の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)

死亡例発生の都度、速やかに本郷支部長までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵な献金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)